



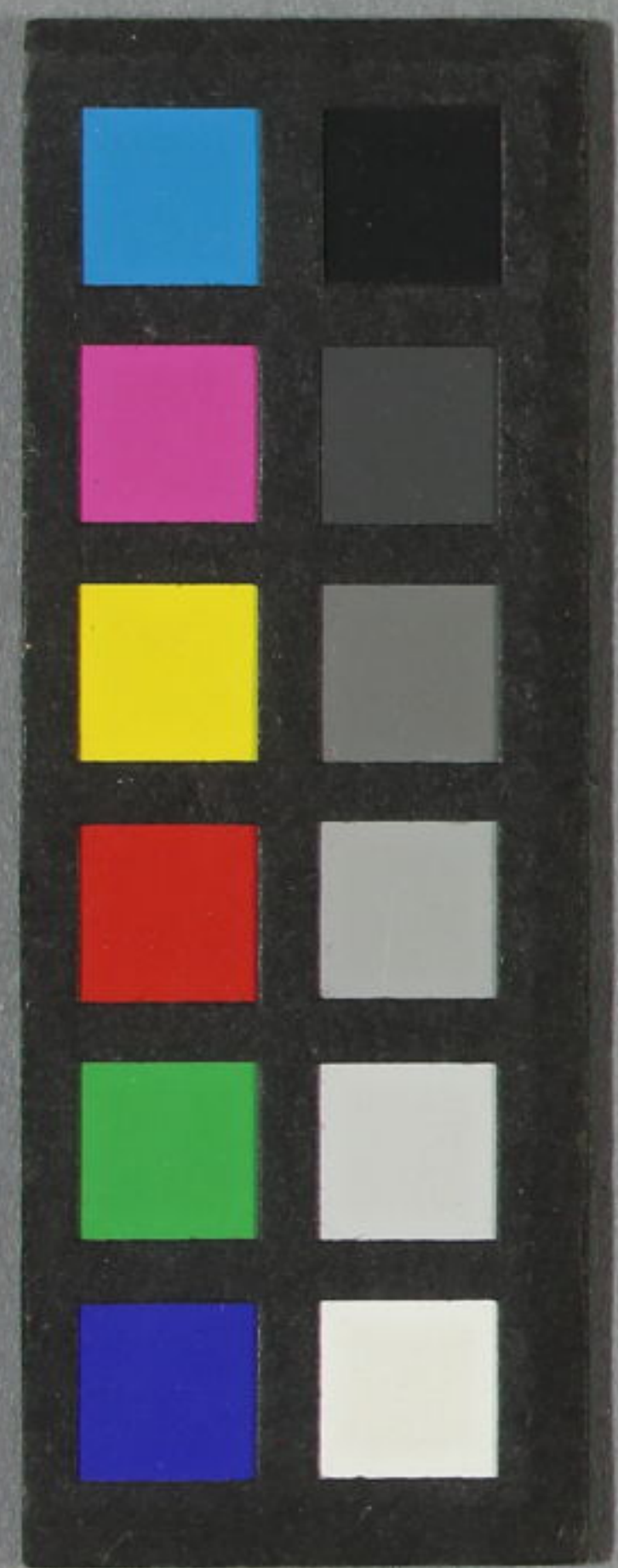
二編下

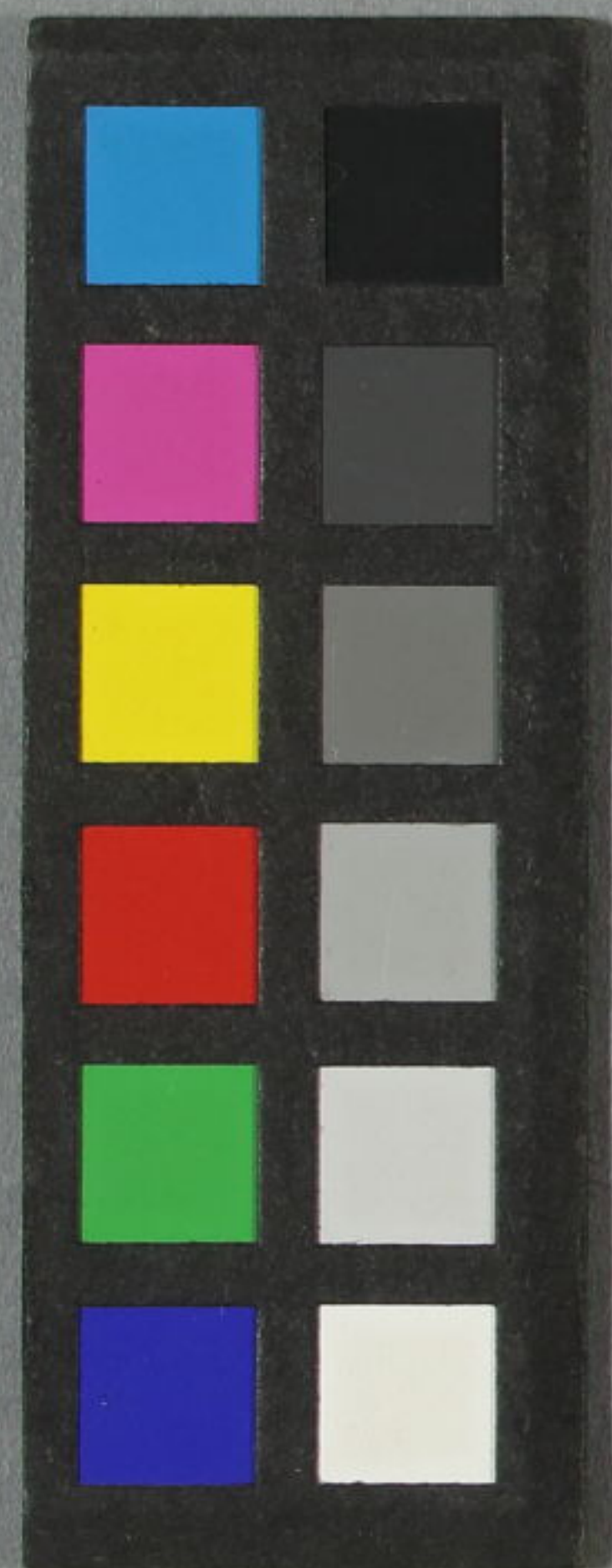
〜 13
3826
4



二編上

〜 13
3826
3





原州
舞
元

あ
ら
ま

二
編
上

~ 13
3826
3



門 へ 13
 種 3826
 卷 3

二海
 假名
 情
 總
 時
 談
 名
 一
 二
 三
 四
 五
 六
 七
 八
 九
 十

棋津園生田川

戀蛙倉二編序

如皋豊の腹中、御宗の如く。
 魚切無く机上の筆、方庵丁小

似、杖、自在と不爲事無一本勝の時代。
 會席の真世話、戲場と宗と

初編の座舟行届く、二編の序詞既小
 来る編、毎切目正し、それハ聖人の叱言也

預る事、先取敢て巻を開き、勸懲の意味を
 甘ん、塩梅の妙、其中、有るを知る可

勝香以記





主
倉

○真嶋の
小姓
十郎
倉治郎



太田家の
婢
照代

久播の
輝
倉
十郎
倉四郎



浪人
田倉十四郎

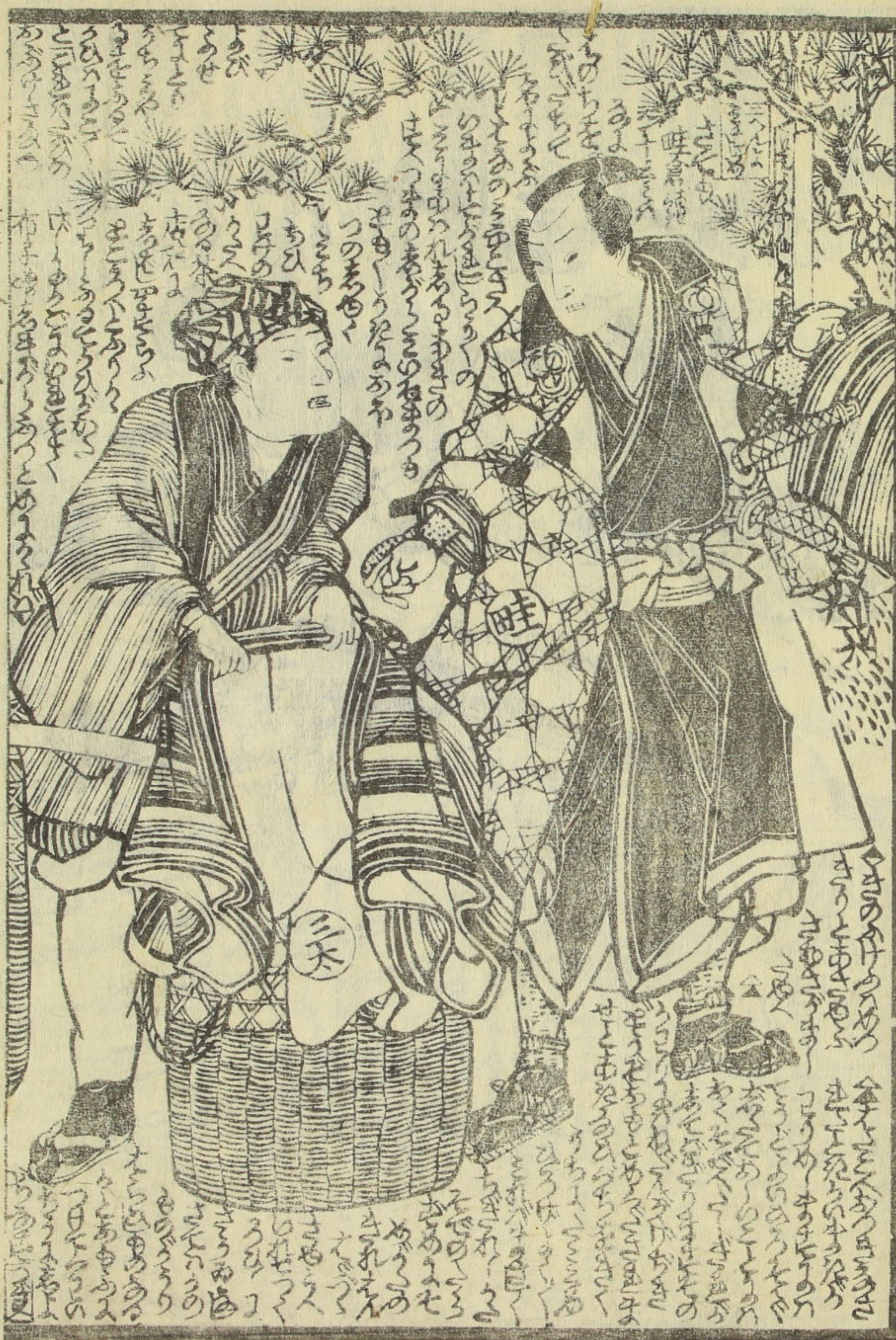
和歌街の
義代吉



實敷屋の
平太郎

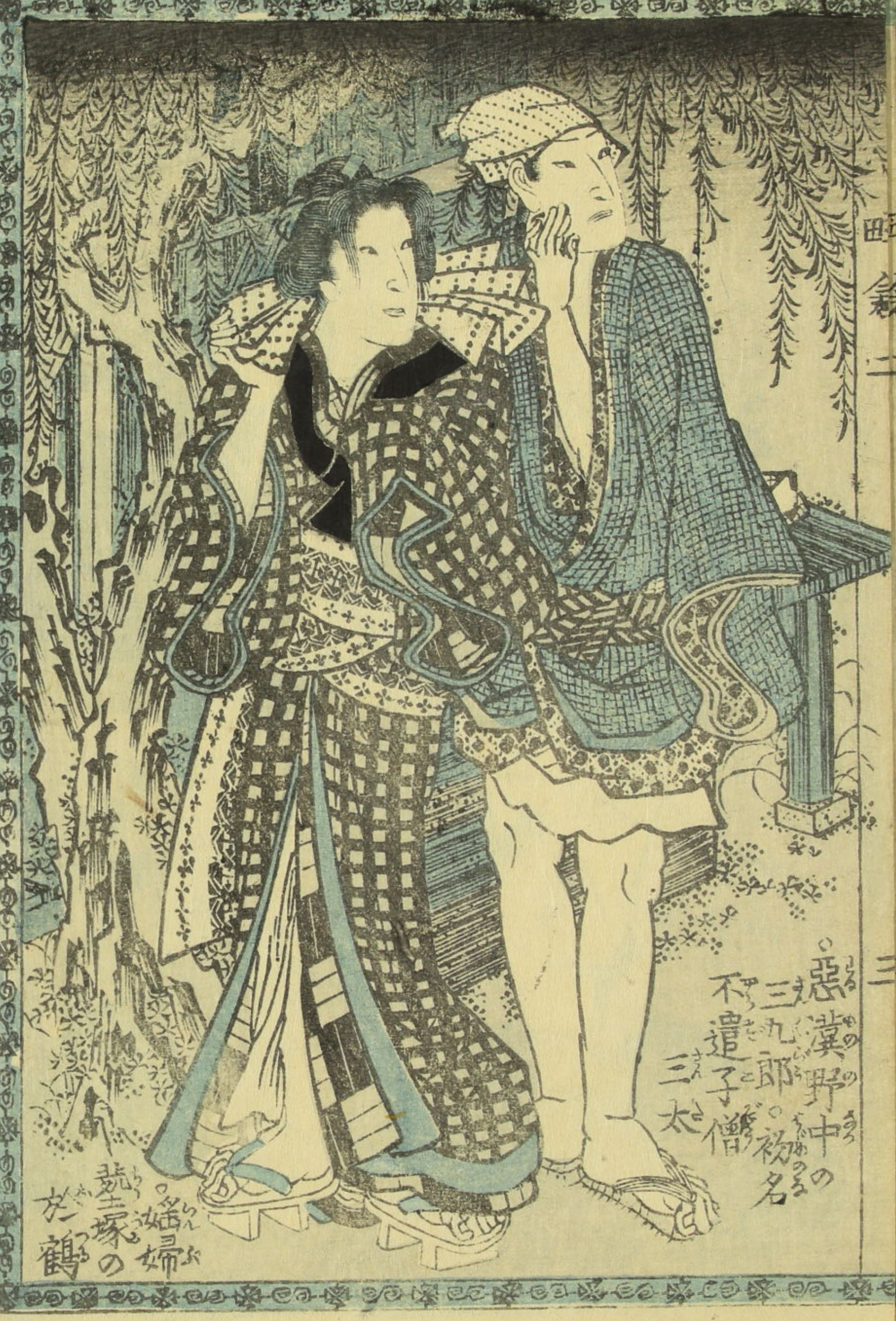
権現堂の
睦倉殿屋
平兵衛と害
金を
奪

鉄壁
平茂



住
一

四



野
二

三

悪漢野中の
三九郎初名
不遣子僧
三太

お鶴の
お三太の
お三郎

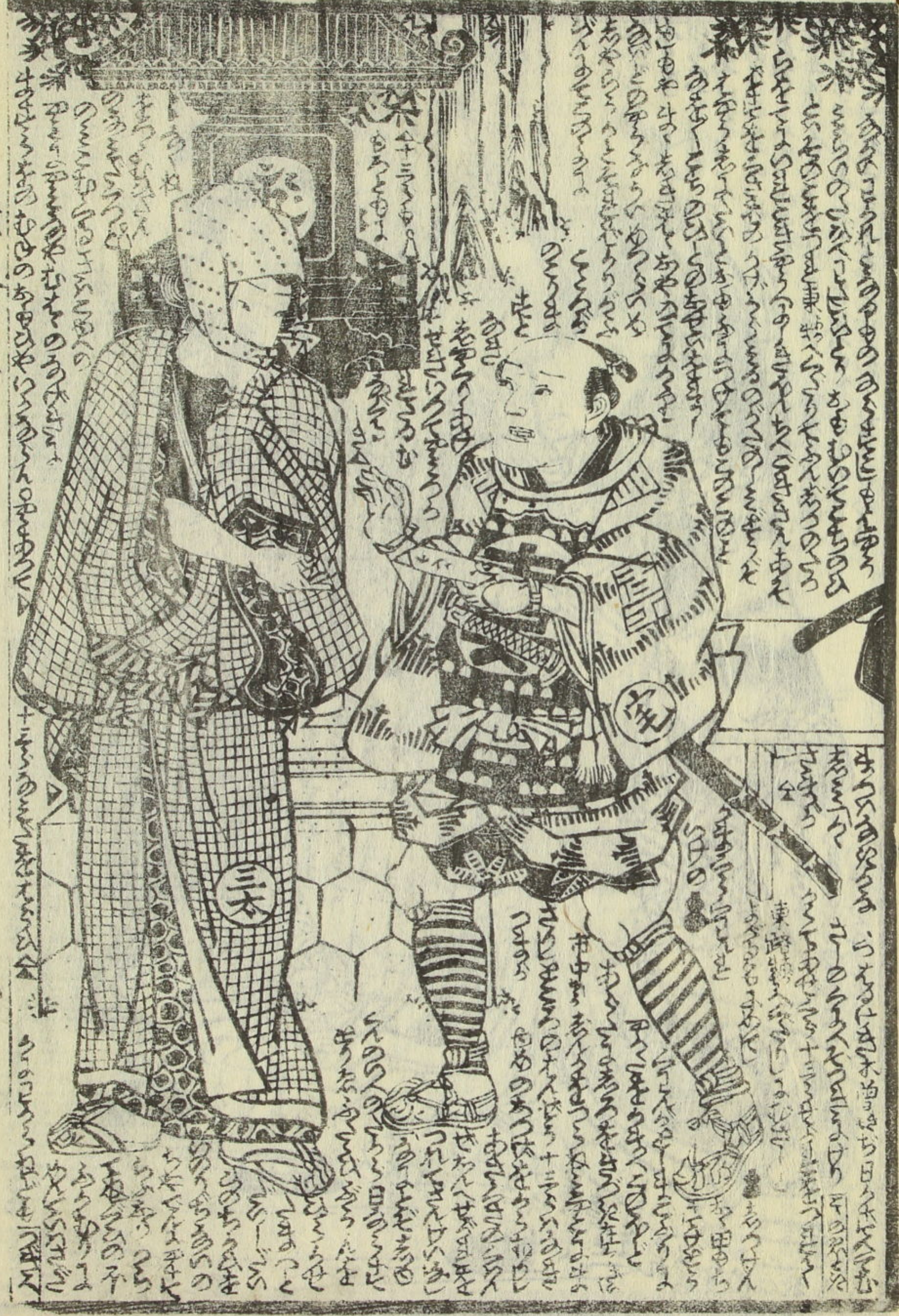






從身東下諏訪領





Handwritten text in a cursive style, likely a commentary or a story related to the illustration. The text is arranged in vertical columns, following the contours of the scene.



Handwritten text in a cursive style, continuing the commentary or story from the illustration. The text is arranged in vertical columns.

田 録





如皋作 國貞画

女心

實

國貞氏

Vertical columns of handwritten text on the left side of the page, likely commentary or a poem related to the illustration.

Additional vertical text located below the main title on the left page.



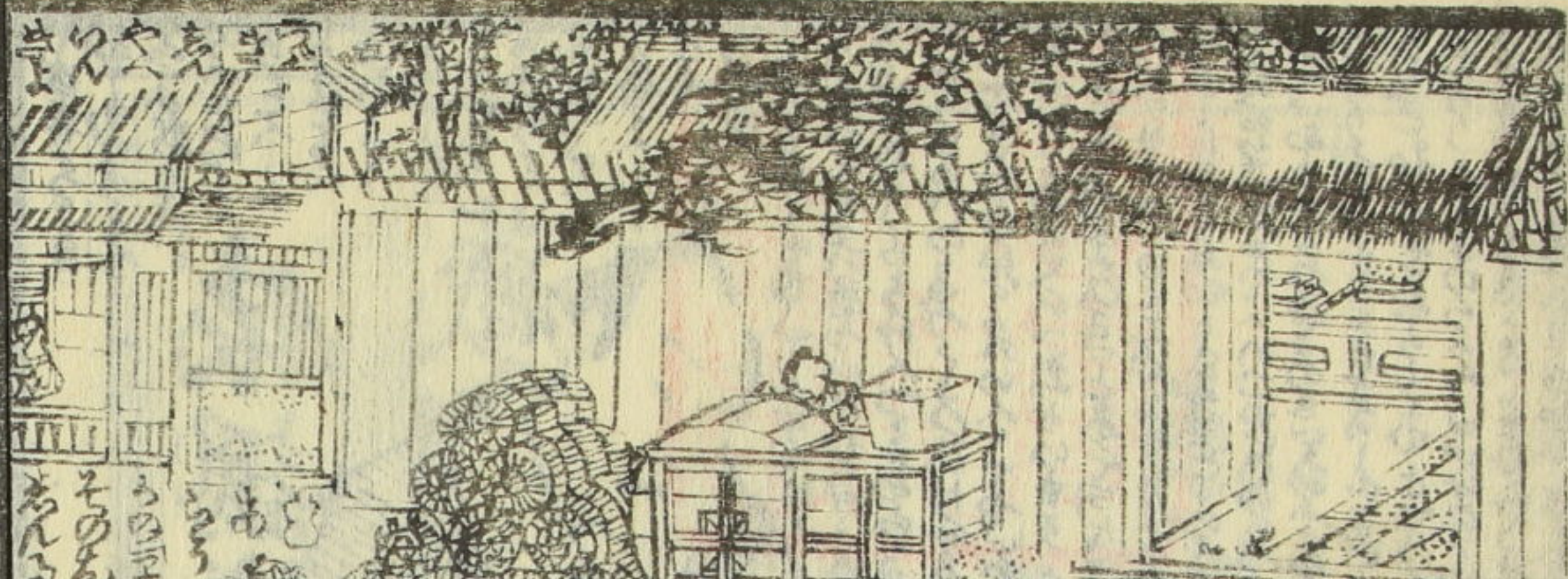




二編下

~ 13
3826
4





Handwritten text in a cursive style, likely a narrative or dialogue, positioned to the right of the illustration.



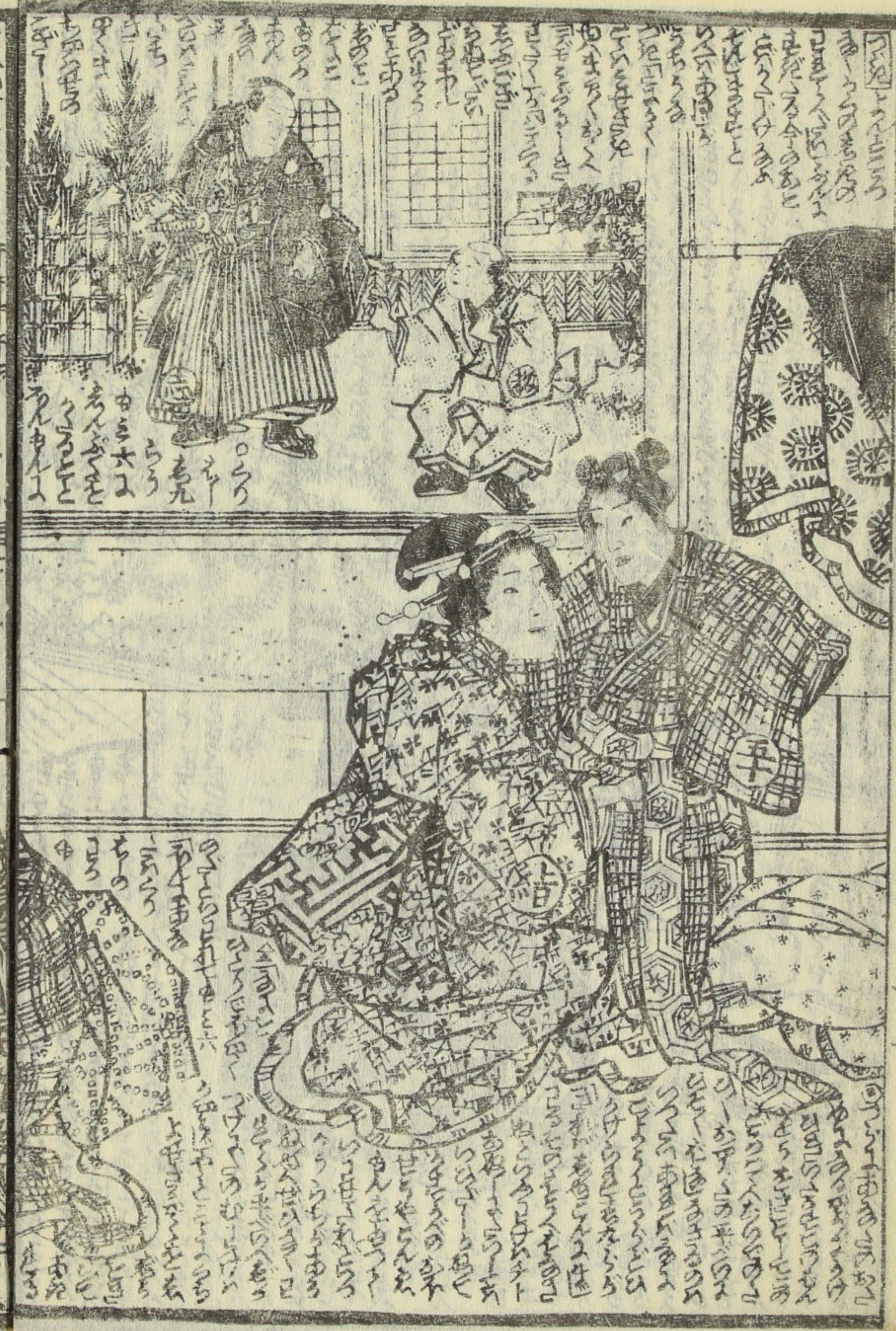
Handwritten text in a cursive style, continuing the narrative or dialogue from the opposite page.



一
 二
 三
 四
 五
 六
 七
 八
 九
 十
 十一
 十二
 十三
 十四
 十五
 十六
 十七
 十八
 十九
 二十
 二十一
 二十二
 二十三
 二十四
 二十五
 二十六
 二十七
 二十八
 二十九
 三十
 三十一
 三十二
 三十三
 三十四
 三十五
 三十六
 三十七
 三十八
 三十九
 四十
 四十一
 四十二
 四十三
 四十四
 四十五
 四十六
 四十七
 四十八
 四十九
 五十
 五十一
 五十二
 五十三
 五十四
 五十五
 五十六
 五十七
 五十八
 五十九
 六十
 六十一
 六十二
 六十三
 六十四
 六十五
 六十六
 六十七
 六十八
 六十九
 七十
 七十一
 七十二
 七十三
 七十四
 七十五
 七十六
 七十七
 七十八
 七十九
 八十
 八十一
 八十二
 八十三
 八十四
 八十五
 八十六
 八十七
 八十八
 八十九
 九十
 九十一
 九十二
 九十三
 九十四
 九十五
 九十六
 九十七
 九十八
 九十九
 一百

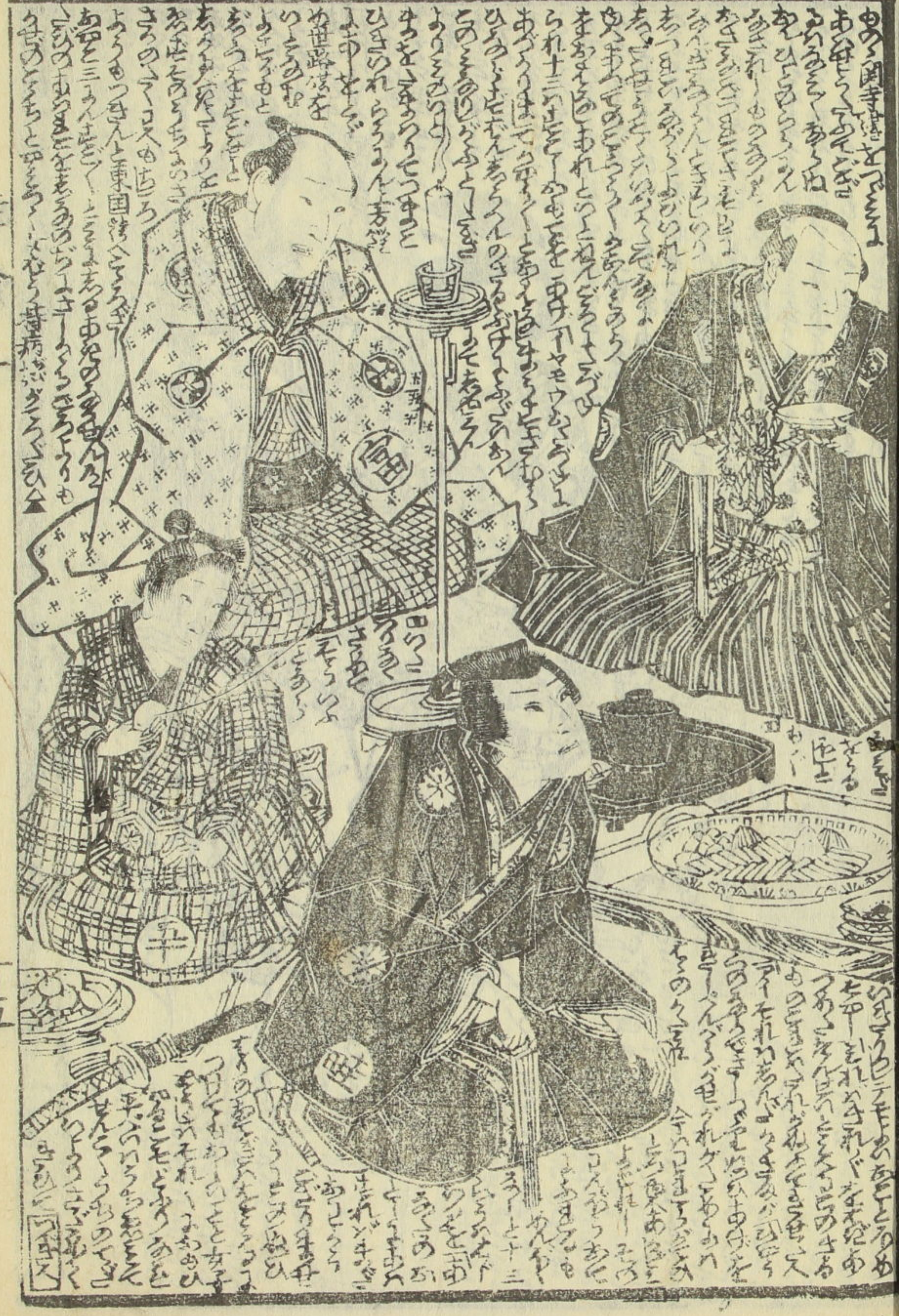


一
 二
 三
 四
 五
 六
 七
 八
 九
 十
 十一
 十二
 十三
 十四
 十五
 十六
 十七
 十八
 十九
 二十
 二十一
 二十二
 二十三
 二十四
 二十五
 二十六
 二十七
 二十八
 二十九
 三十
 三十一
 三十二
 三十三
 三十四
 三十五
 三十六
 三十七
 三十八
 三十九
 四十
 四十一
 四十二
 四十三
 四十四
 四十五
 四十六
 四十七
 四十八
 四十九
 五十
 五十一
 五十二
 五十三
 五十四
 五十五
 五十六
 五十七
 五十八
 五十九
 六十
 六十一
 六十二
 六十三
 六十四
 六十五
 六十六
 六十七
 六十八
 六十九
 七十
 七十一
 七十二
 七十三
 七十四
 七十五
 七十六
 七十七
 七十八
 七十九
 八十
 八十一
 八十二
 八十三
 八十四
 八十五
 八十六
 八十七
 八十八
 八十九
 九十
 九十一
 九十二
 九十三
 九十四
 九十五
 九十六
 九十七
 九十八
 九十九
 一百



Handwritten text in vertical columns, likely a commentary or a play script, surrounding the illustration on the right page.

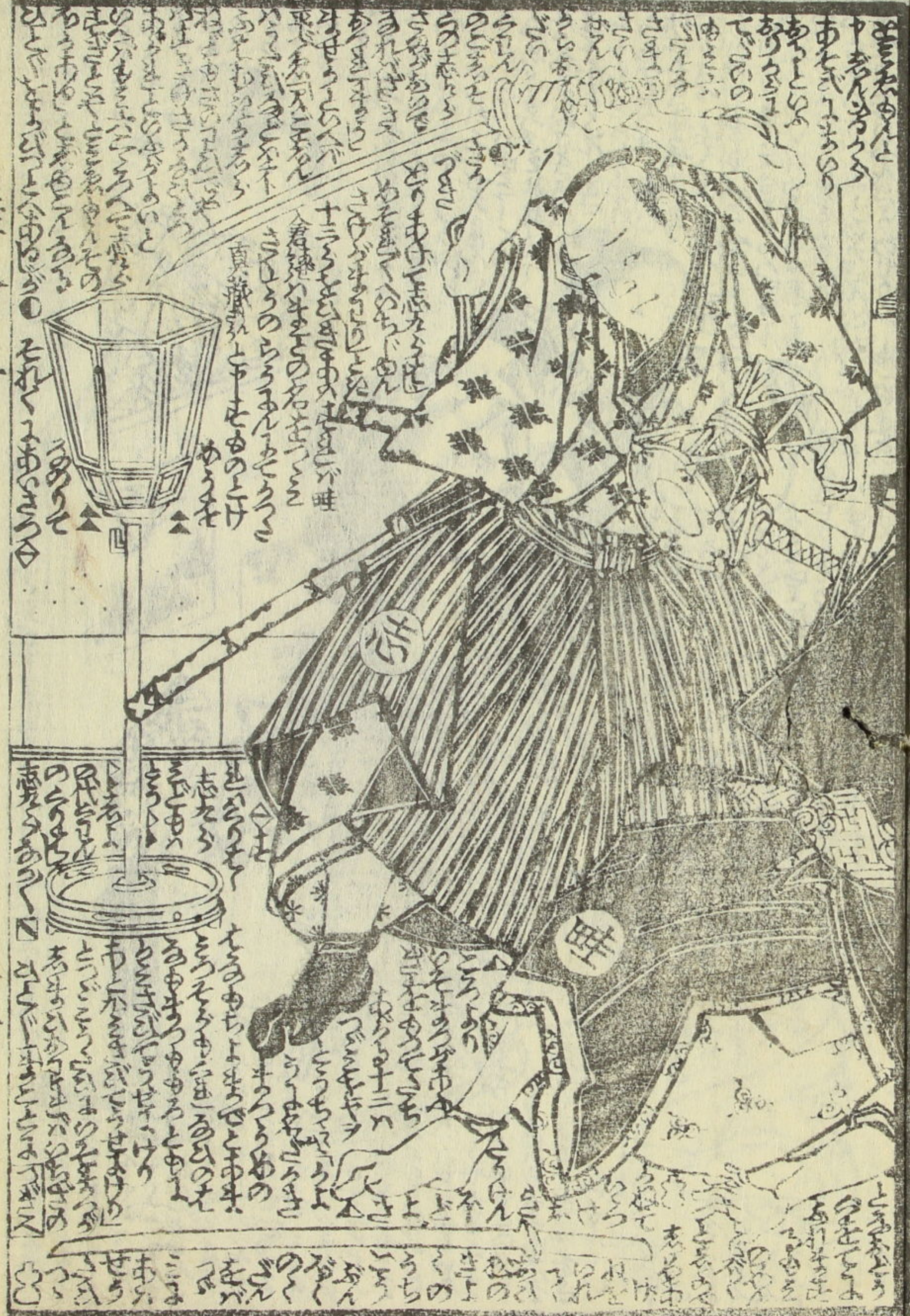
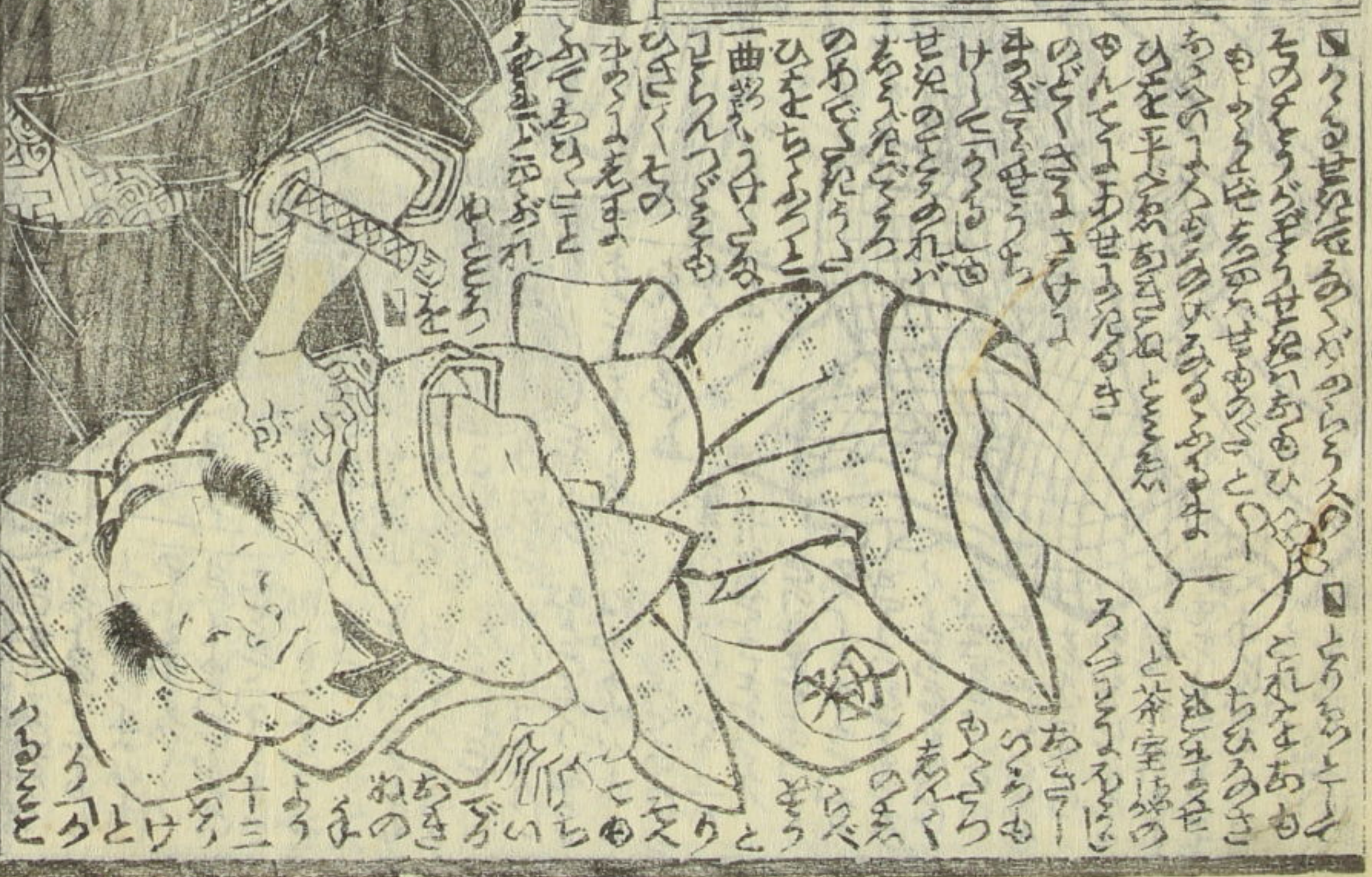
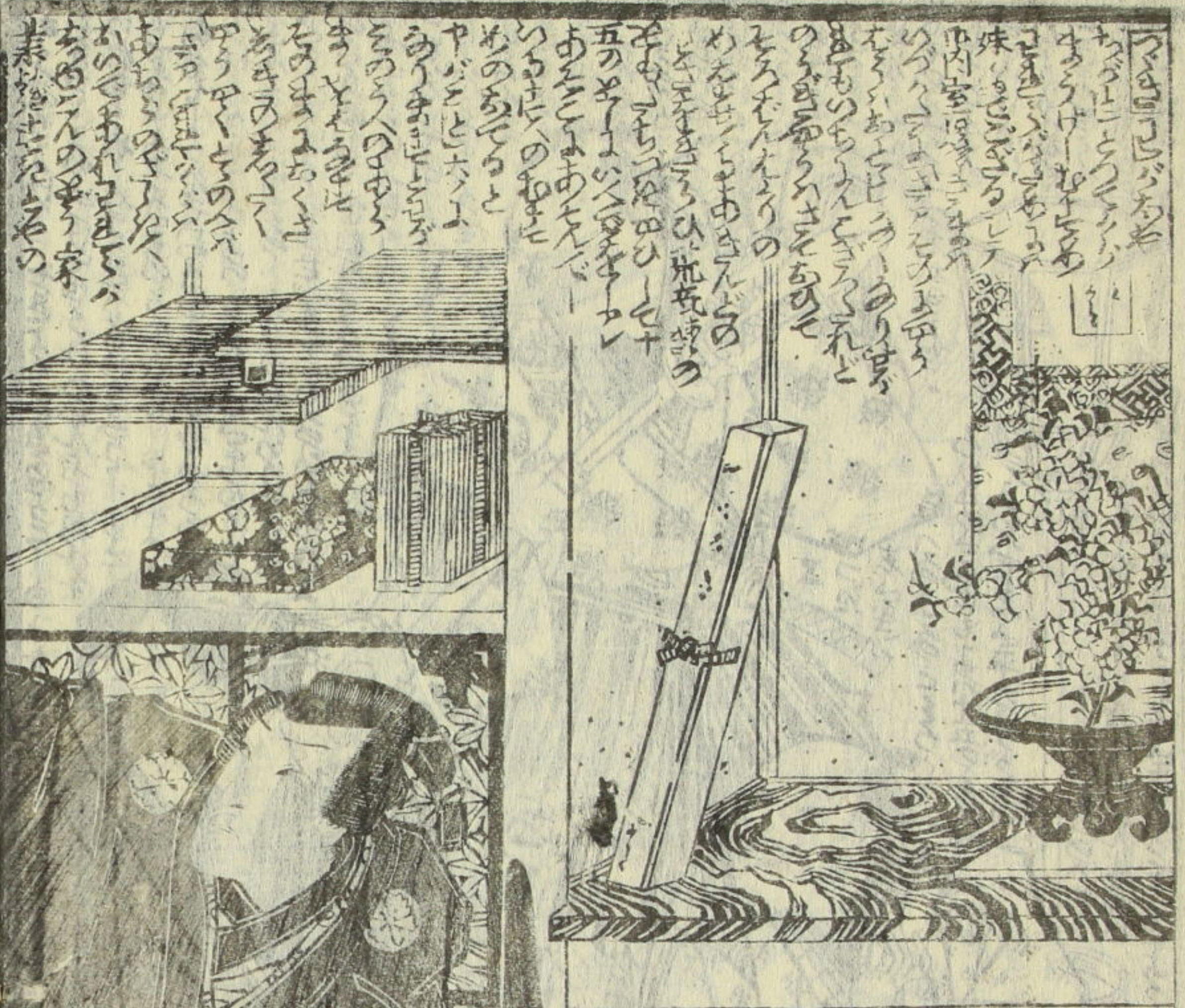
Handwritten text in vertical columns, likely a commentary or a play script, surrounding the illustration on the left page.





世金

17





Vertical Japanese text on the right side of the top panel, likely a title or descriptive text for the illustration.

Vertical Japanese text on the left side of the top panel, likely a title or descriptive text for the illustration.



Vertical Japanese text on the right side of the bottom panel, likely a title or descriptive text for the illustration.

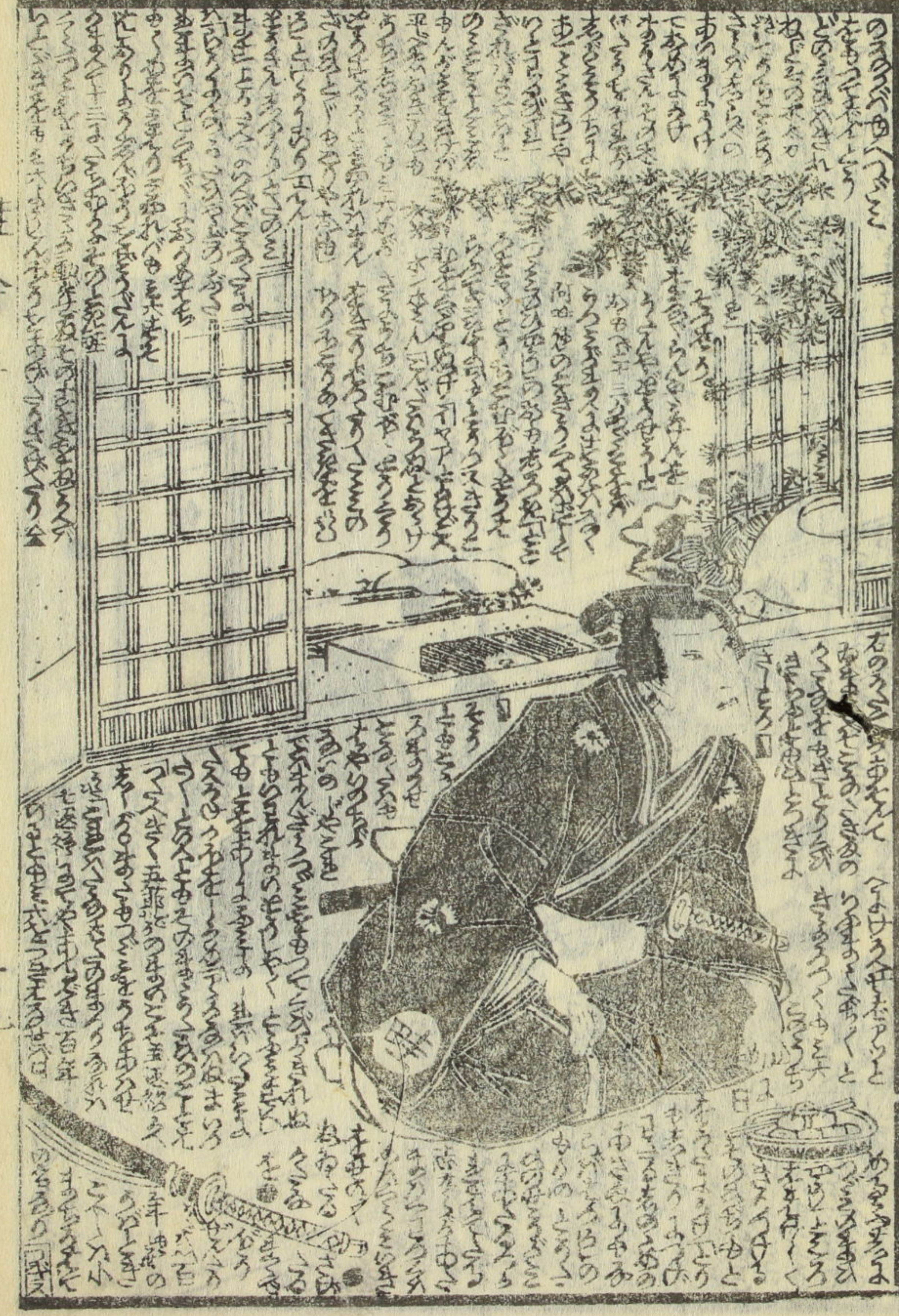
Vertical Japanese text on the left side of the bottom panel, likely a title or descriptive text for the illustration.



此の物語は、
 昔の事なれど、
 今も人の心に
 残るる事あり
 故に記す

此の物語は、
 昔の事なれど、
 今も人の心に
 残るる事あり
 故に記す

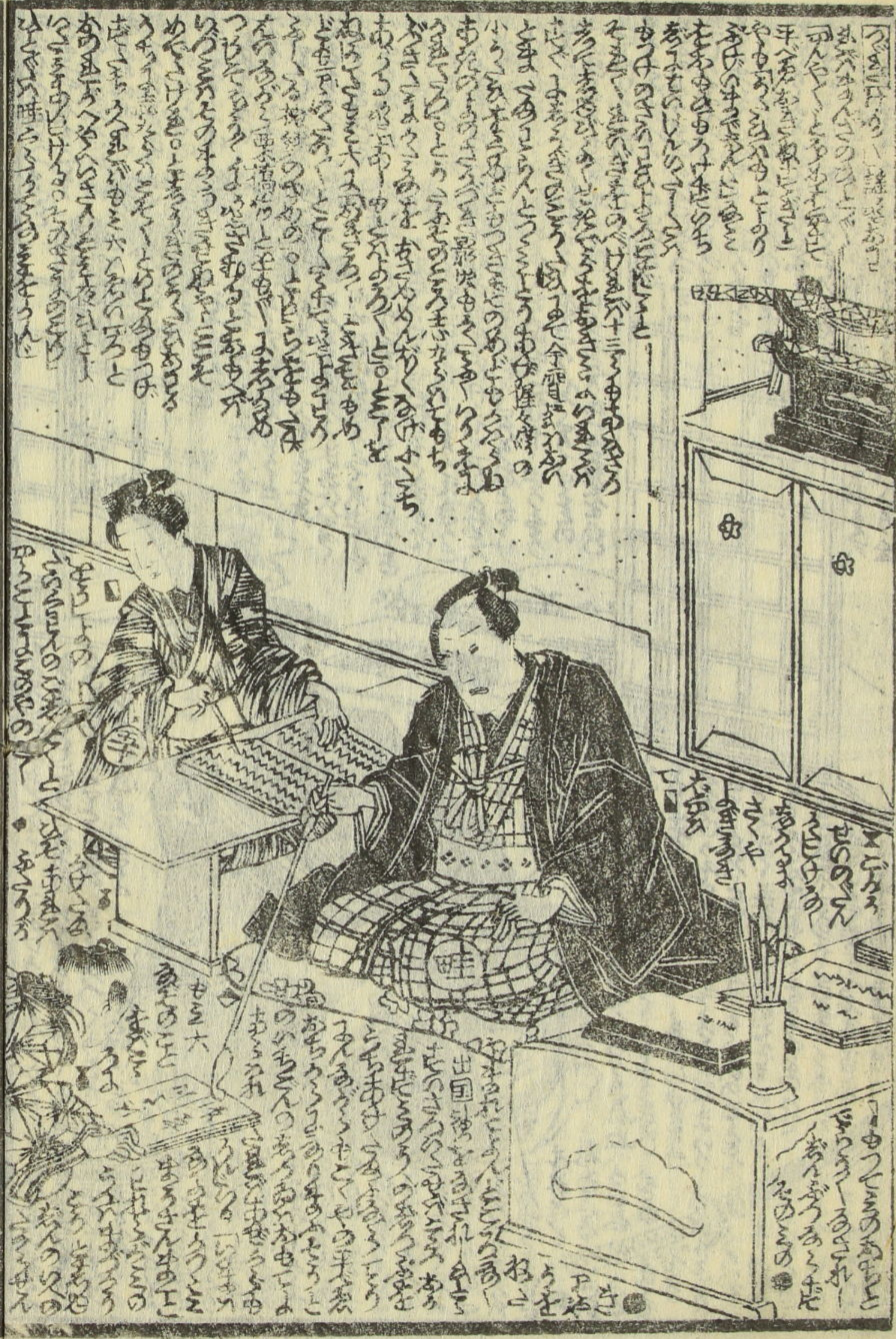
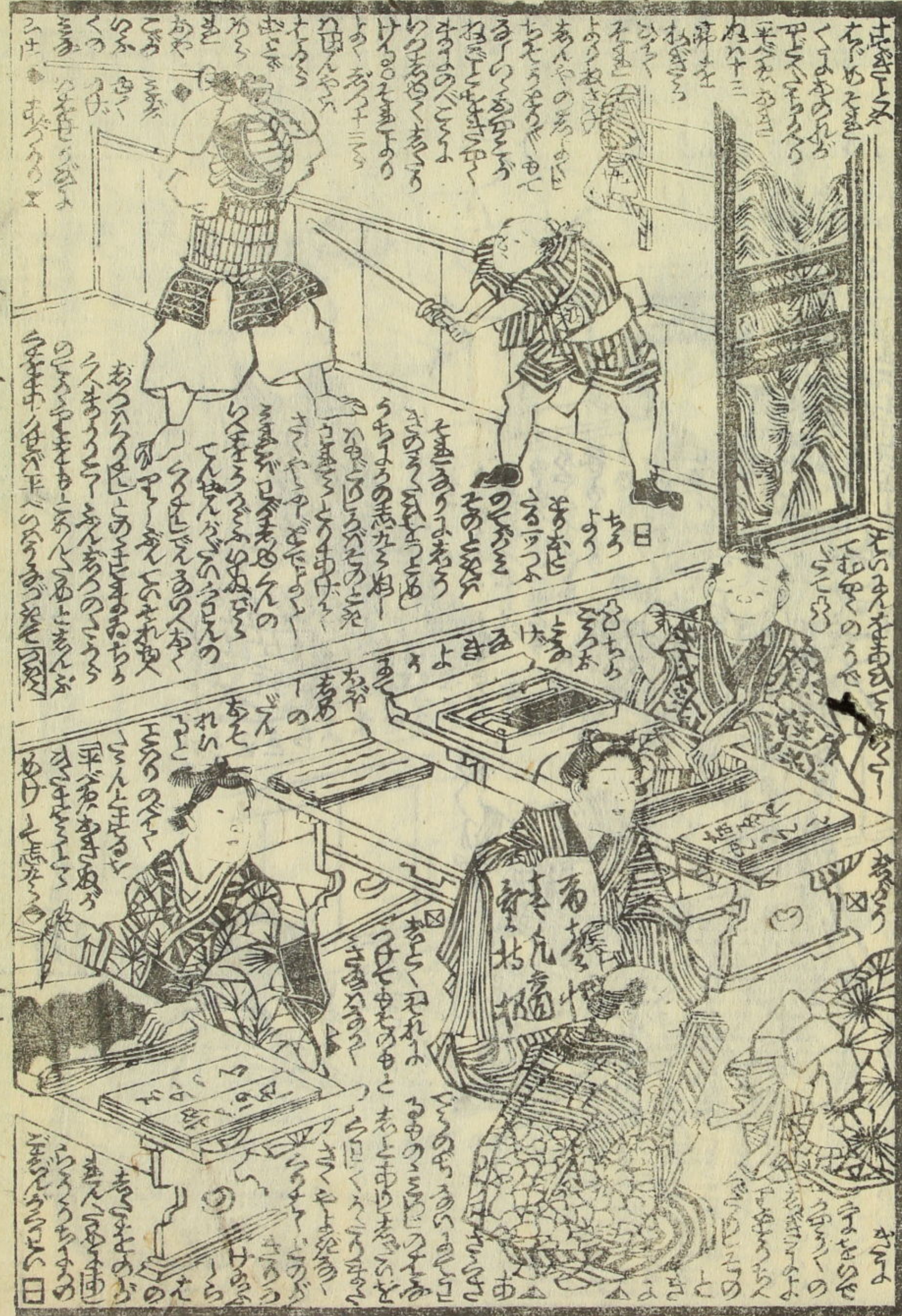
此の物語は、
 昔の事なれど、
 今も人の心に
 残るる事あり
 故に記す



此の物語は、
 昔の事なれど、
 今も人の心に
 残るる事あり
 故に記す

此の物語は、
 昔の事なれど、
 今も人の心に
 残るる事あり
 故に記す

此の物語は、
 昔の事なれど、
 今も人の心に
 残るる事あり
 故に記す



如泉作

國貞画



弘文大師
新野勘助

筆海四國閩書

柳本直造作
梅津徳四貞画

柳本直造
梅津徳四

明為墨画透柄襦

三平春馬作
梅津徳四貞画

假名情談戀時會

三編如星作
四編國貞画

大晦日曙柳紙

菅原武敏作
大凡畫

童謡如車

十七編柳本直造作
十八編國貞画

花封會三章

八編柳本直造作
九編國貞画

薄傳幻日記

十二編春水作
十三編國貞画

矢張り人の紙

甲藤柳本直造作
早稲柳本直造作

地本双紙問屋

葛屋吉藏板

